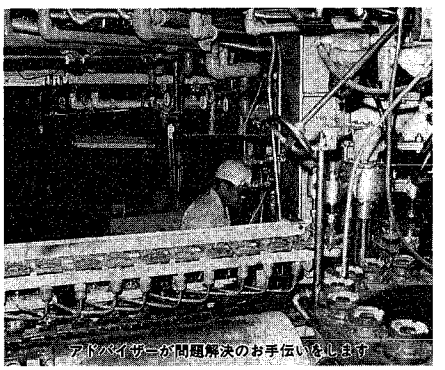
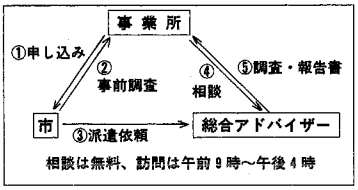
中小企業の問題解決に
総合アドバイザー制度のご利用を

人手不足、後継者難、経営に、可能な限りのアドバイスを行うというもの。店舗改装、経営・生産管理、従業員管理・教育、合理化、苦情・紛争解決などを依頼者とともに考え解消して行きます。

今年八月にアドバイスを受けた坂井和裁所の坂井夕エ子さんは「内部の見直しや外注先などを、企業診断の専門家に見てもらいたい」と依頼。坂井さんは「はっきりしなかったことが分かってきたこと、自分がこれまでにやってきたことに自信がついた。また、企業としての自覚を促された。皆さんにもぜひお勧めしたい」と語っています。


アドバイザーが問題解決のお手伝いをします



相談は無料、訪問は午前9時～午後4時

総合アドバイザーの相談は無料、訪問時間は午前九時から午後四時までとなっています。この機会にぜひご利用ください。

申し込み　商工振興課（☎内線2523・2524番）へ

小規模企業振興委員

新潟商工会議所では、小規模企業振興委員と経営指導員による経営改善相談を行っています。こちらへもどうぞ。

申し込み　新潟商工会議所（☎223・6271）へ

町内ぐるみでネズミ退治
10日から一斉駆除運動

市では、今年も住みよい郷土建設協会と共催で、十一月十日から全市一斉ネズミ駆除運動を実施します。

昔からネズミ算という言葉があるほど、ネズミの繁殖力は旺盛です。これから寒くなると、えさを求めて家の中に入ってきます。繁殖期前の今が駆除の好時期です。町内ぐるみでネズミを退治しましょう。

期間　十一月十日から十二月十日まで（第一次）、来年二月一日～十五日（第二次）

薬剤配布　自治・町内会で一斉に駆除を行う場合、薬剤を無料で配布します（調合に必要な材料は自治・町内会で準備してください）。

駆除のポイント　ネズミはいつもと異なった状態を警戒するので、駆除を進早（確認しますので、駆除相談室へご連絡ください）。

問い合わせ　生活衛生課（☎内線2715番）へ

ネズミ駆除相談室

生活衛生課		
西分室（汐見台）		☎265－0014
東分室（東地区事務所内）		☎241－4114
内野分室（西地区事務所分庁舎内）		
松浜分室（北地区事務所内）		☎259－2721

基本健康診査を受けましょう

市では来年三月三十一日まで市民基本健康診査を行っています。健康を過信せず、ぜひ健診を受けましょう。

健診と同時に胃と大腸の施設検診も実施していますので、合わせて受診してください。

◎基本健康診査

対象　四十歳以上の人で、職場で健康診断がない人

料金　四十～五十九歳は千円、六十歳以上は無料です。

受診場所　市内の病・医院・新大病院（がんセンターを除く）

受診方法　受診券（はがき）と健康保険証を持ち、年前中に受診してください。受診券は病・医院窓口にもあります。

◎胃の施設検診（レントゲン直接撮影）・大腸の施設検診

対象　四十・四十五・五十・五十五・五十八～六十九歳の人で、職場で検診がない人

料金　①四十・四十五・五十・五十五・五十八・五十九歳…胃二千円、大腸百円②六十～六十九歳…無料

受診場所　基本健康診査と同じですが、同時に受診できない医療機関もあります。

※年齢はいずれも平成五年三月末現在

問い合わせ　保健衛生課（☎内線2705番）へ

夏期・年末資金を受付

市では中小企業向けに低利な融資制度を設けています。現在、運転資金として夏期・年末資金の受け付けを行っています。ご利用ください。

限度額　七百万円

利率　年四・四%、信用保証付き…年三・九%

返済期間　六カ月以内

申し込み　直接取扱い金融機関へ

問い合わせ　商工振興課（☎内線2522番）へ

新潟市史よもやまばなし 75

これまで「新潟」という地名が初めて文献に登場するのは、戦国時代の永禄十一（一五六八）年、上杉輝虎（のちの謙信）が、魚沼の栗林次郎左衛門尉（政頼）にあてた書状とされている。当時、武田信玄と結んで、輝虎と対立していた本庄繁長（村上を本拠とする）を攻撃するため輝虎自身もこれから出雲崎を経て、新潟へと兵を進めるので、栗林も諸将にも三ケ津（沼垂・蒲原・新潟）へ集合するよう命じたものである。このころ謙信は越後統一を図り、また関東出兵を盛んに行っていた時期であった。

しかし、このたびそれをさかのぼる四年前、永禄七年に「ニイカタ」「新方」と書かれていた文献が国立歴史民俗博物館にあるということがわかった。資料名は「永禄六年北国下り遣足（つかいあし）帳」である。

新潟という地名の初見

「永禄六年北国下り遣足帳」部分
（国立歴史民俗博物館所蔵）

これは、京都醍醐寺の僧と思われる人物が、目的地の一つとみられる下野国鶏足（けいそく）寺（現栃木県足利市）に下り、その地にしばらく滞在した後、会津をまわり新潟を経て帰路につくという、永禄六年九月二十日から翌七年十月二十八日までの約一年一カ月の旅程の支払いを日付順にまとめて報告したものである。

新潟市に関係あると推定される地名が登場するのは永禄七年六月二十六日、「廿五文駄賃対馬屋（津島屋）マテ」からである（駄賃とは、駄馬により客や荷物を運ぶ賃銭のこと）。翌二十七日に「神原（蒲原）、「ニイカタノワタリ」（新潟の渡り）を渡り、二十八日にまた「神原」と「上原」（蒲原）へ戻り、「ノツタリ」（沼垂）を舟で渡り、中条町の乙宝寺に向かっている。その後「新方」（新潟）に戻り、八月二十二日に「ニイカタノハタコ（旅籠）」を出発している。舟賃についてみると「ニイカタノワタリ」で「十文」、「神原へ越時」に「十四文」、「ノツタリへ越時」に「十六文」を支払っている。宿泊費は五十文から六十文の支払いが多い。

今から四百二十八年前、町はどのような様子で、どこにあったのか。川はどのように流れていたのであろうか。

ちなみに、この旅の目的であった鶏足寺は、元亀三（一五七二）年、謙信の兵火にかかり堂塔ことごとく焼失して寺運が衰退したと伝えられている。

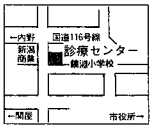
（市史編さん課）

休日診療

◎内科・小児科

日曜・祝日午前9時～午後9時半
土曜日　午後7時～9時半
市医師会休日急患診療センター
白山浦2－180－5
※ほかの診療科も紹介

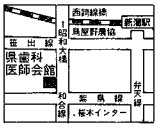
☎228－2822



◎歯　科

（午前10時～午後5時）
県歯科診療センター
堀之内南3－8－13

☎283－3030



保険証を忘れずに

医療機関のテレホンサービス☎228－2822もご利用ください（内・小児・外科各1病院を紹介）

新潟で文化を考える「百人集会」言いたい放題

日時　十二月二日午後二時～九時半

会場　新潟フェイズ（発売中）

チケット　千円（主なプレイガイドで発売中）

問い合わせ　市芸術文化振興財団（☎内線2160番）へ

フルートリサイタル

日時　11月17日午後6時開場
会場　厚生年金会館
演奏　金井康子さん、ほか
参加費　2,000円
問い合わせ　同館別館アルファ5（☎244－6355）へ

デコパージュ展

日時　11月19～23日午前9時～午後4時半
会場　市美術館市民ギャラリー
問い合わせ　伊藤さん（☎244－0096）へ

県の最低賃金が変わりました

10月1日から県の最低賃金は1日4,360円、時間給の場合1時間545円となりました。これは業種・業務・パートタイマー・臨時雇にかかわらず適用されます。

問い合わせ　勤労福祉課（☎内線2534番）へ

軽スポーツ教室

日時　11月10日から毎週火曜日午前10時～正午
内容　ストレッチ体操、ソフトバレーボール　**参加費**　月500円（入会金1,000円）
申し込み　広川さん（☎222－3557）へ

初心者津軽三味線教室

日時　11月18日から毎月第1・3水曜日　午前9時～午後1時
会場　坂井輪コミュニティセンター
定員　10人　**参加費**　月3,000円
申し込み　近藤さん（☎260－0946）へ

新大邦楽部定期演奏会

日時　11月14日午後5時開演
会場　県民会館小ホール
入場料　400円
問い合わせ　水出さん（☎261－5318）へ